



皆さまからの温かいご支援を賜り、宮城県議会議員3期目としての県政の場にお送り頂き、心より感謝申し上げます。また昨年は、父、佐々木両道が急逝しました折に皆さまからご厚情を賜りましたことに、あたらためて深く感謝申し上げます。父として、政治家として、その背中から学んだ佐々木両道の想い、その志を私自身しっかりと受け継いで参る所存であります。

震災復興5年目となる本年。宮城県における震災復興計画10年間の折り返し期間ともなる1年となります。着実な歩みを感じる中で、沿岸部と内陸部の格差も切実なものとして受け止めておるところです。本年も一人でも多くの県民が実感できる復興の加速化と、復興の先を見据えた「次の世代へ託す宮城づくり」のため、初心を忘れることなく、誠実に、謙虚に、そして、大胆に、これからも県議会議員としての職責を果たして参ります。

宮城県議会議員（太白区） 佐々木 幸士



新たな任期で文教警察委員会委員長の職を拝命

宮城の子供達のための教育・スポーツ、そして、地域の安全安心という教育委員会と宮城県警を所管する委員会の委員長として各諸課題に真正面から取り組んで参ります。

交通遺児等と震災遺児・孤児の支援格差解消の取り組み

これまで「地元・宮城の子供達」を支えるための活動を皆さまと一緒に続けて参りました。この度、これまでは交通事故や海難事故により親を亡くした兄弟・姉妹の場合、遺児一人に対して月額1,000円の加算であったものが、遺児一人当たり一律に3,000円支給に改正されました。震災遺児・孤児との支援格差はありますが、しっかりと今後も取り組んで参ります。



比較表		未就学児	小学生	中学生	高校生 等	大学生 等
育英基金 みやぎこども 東日本大震災 みやぎこども	月額	10,000円			20,000円	30,000円
	一時金額	100,000円 小学校入学時	150,000円 小学校卒業時	200,000円 中学校卒業時	600,000円 高校卒業時	
交通遺児等教育手当 (月額)		—	3,000円 ※兄弟・姉妹の場合は月額1,000円		—	—

平成28年度改正
交通遺児等一人当たり
一律3,000円に!

※交通遺児等は県内で
48世帯55名が既存

宮城県第二総合運動場武道館(太白区根岸)の給湯器等改修工事について

武道館のシャワー室は震災以前から給湯器が故障し、温水が出ない状況が続いておりましたが、この度、工事費975万円をかけ、改修工事をし、平成28年4月に供用開始です。県武道館は仙台市からの要請を受け避難所にも指定されております。老朽化が進む施設整備をしっかりと今後も進めていかねばなりません。





いじめ・不登校対策 ～行きたくなる学校をつくる～



深刻化するいじめ・不登校問題の対策として、宮城県議会においても「いじめ・不登校等調査特別委員会」を設置、さらに「宮城県いじめ防止基本方針」を策定し、県としても最重要課題と位置づけております。また、仙台市では24時間対応の相談専用電話窓口が設置されます。

いじめ問題

時を経て、いじめの質は変わり続けています。仙台市内でも、児童がいじめを苦に自ら命を絶ってしまう痛ましい事件がありました。いじめを減らすこと、そして被害者がいじめを自死と結びつけないための対策が急がれます。

これまで

暴力や
直接の言い合い
によるいじめ

現在

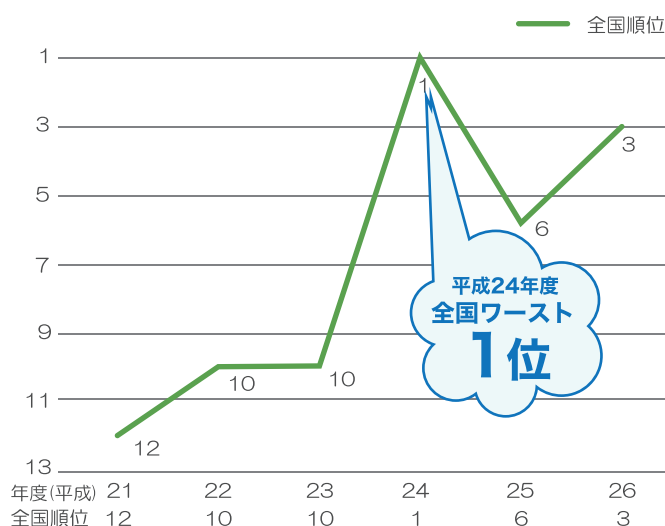
ネットの書き込み
陰口など相手の姿の
見えないいじめ

不登校問題

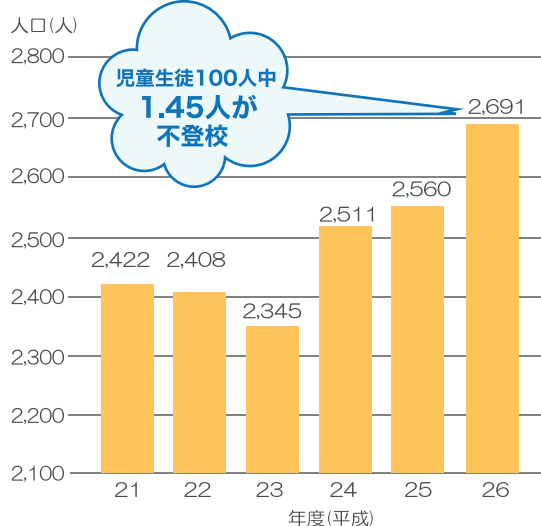
宮城県では震災前より不登校児童生徒が多いということが問題となっておりました。さらに、震災以降、被災地における環境の変化や精神的問題によって学校に通えなくなる児童が増え、不登校児童数の増加に影響しているという厳しい現実があります。



【不登校児童生徒の割合(出現率)の全国順位】



【宮城県における小・中学校不登校児童生徒数】



このような状況を改善するために宮城県は

① 未然防止対策

② 初期対応

③ 自立支援

の3つのステップを念頭に置き、対策を行っております。

不登校対策の平成28年度新提案と新たな取り組み

学校における支援

「いじめ・不登校担当者」の配置

いじめ・不登校問題に組織として対応できるようにする

「安全担当主幹教諭」の設置

いじめ・不登校対策の地域連携を図る

学校外における支援

生徒指導上の諸問題に関する評議会の設置

教育施策の改善によっていじめ・不登校問題にアプローチ

みやぎ子供の心のケアハウス運営支援(※1)

不登校傾向段階での早期対応、相談窓口

みやぎ子供の心のケアハウスとは？(※1)

不登校状態から…

再登校できている **全体の約4割**

適応指導教室へ通っている **1割**

今の状態から
抜け出せずにいる **5割!!**

この層に

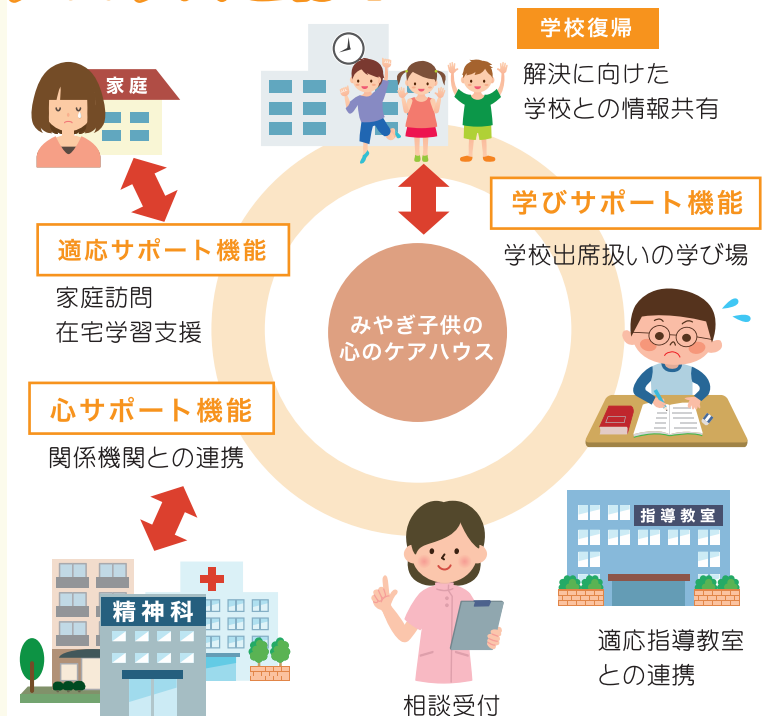
みやぎ子供の心のケアハウスでのケア

新規事業
予算 **1億300万円**

石巻市・塩釜市・気仙沼市・白石市

七ヶ浜市・大河原町・美里町・南三陸町

県内8か所開設予定



このように学校内におけるサポートはもちろんのこと、「学校以外にも自分の居場所をつくる取り組み」が今後、不登校問題を解決するための大きな力グを握っているといえます。

Point
Check

様

々な理由で学校に通うことが出来なくなってしまった子供達。
その心の苦しみと葛藤は容易に推し量れるものではありません。
いじめ・不登校問題の解決には学校と保護者・生徒の意思疎通

が必要です。その意見交換の場をサポートするために宮城県では人材配置の見直しを行っています。それに伴う生徒指導支援員や訪問指導員の拡充により、現場訪問体制の確立ときめ細やかな対応の充実が求められています。

また、今後の課題として不登校児童の再教育、いわゆる「学びなおし」の機会をどう作っていくかということが挙げられます。全ての児童生徒が行きたくなる学校づくりを目指し「社会参加のための準備や学びの場」としての本来の姿を取り戻すことができるよう努めてまいります。



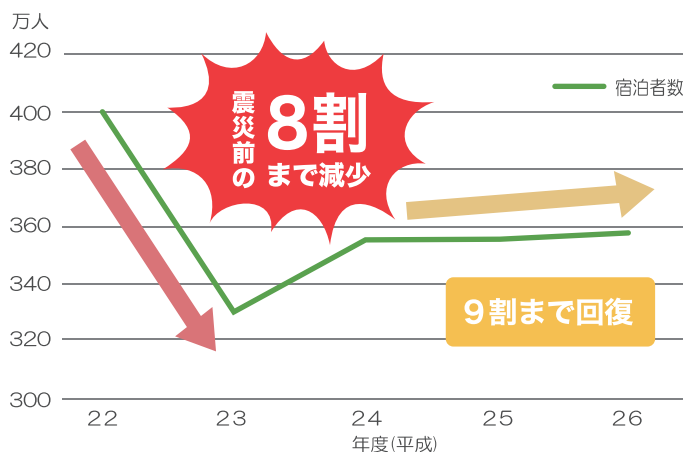


震災復興のシンボル。宮城県の魅力を世界に。

宮城県の観光業は震災や風評被害により落ち込みを見せましたが、現在では以下の施策により徐々にではありますが回復傾向にあり、更なる取組が求められております。



【宮城県の観光客中心の宿泊施設の延べ宿泊者数の推移】



- 1 東北観光推進機構による教育旅行の誘致、風評払拭を目的とした情報発信
- 2 外国人観光客をターゲットにしたビジット・ジャパン事業の活用
- 3 沿岸地域の観光施設等の再建・整備に対する支援
- 4 地域の魅力の再発見・再構築を図る各市町村による広域連携事業
- 5 航空会社と連携した宮城観光キャンペーンの実施



復活への道のりへ追い風 ①

仙台空港の民営化

【仙台空港民営化に伴う旅客数の予想推移】

	現在 (2015年)	5年後	30年後
旅客数(全体)	324 万人	410 万人	550 万人
国内線	307 万人	362 万人	435 万人
国際線	17 万人	48 万人	115 万人

仙台空港の民営化方針が打ち出されて、2016年7月1日に国が管理する空港として初めて完全民営化が行われることになり、新たに設立された仙台国際空港によって空港に関連する施設の運営が一体化されます。

民営化で
変わることに

- ① 空港関連施設の一体的な運営による効率的な収益の改善
- ② 運営権者の判断に基づく着陸料の設定
- ③ 民間の知恵を活かした地域住民・関係事業者との連携強化

空港及び周辺地域の活性化・交流人口の拡大！

『宮城の観光業』復活への道のり



復活への道のりへ追い風 ②

G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議が秋保地区で開催！

2016年5月20、21日にG7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議が仙台市秋保で開催されます。本サミットは各国の首脳が一堂に集まり地球規模の課題について意見交換をする場になっています。国際的なサミットが宮城県で行われることで交流人口の増加や風評払拭、県の魅力の発信につながり、また秋保というブランド力を高め本県の観光業発展の大きな一歩となることが期待されます。



北海道新幹線 新青森・函館間開業決定！



2016年3月26日に北海道新幹線 新青森・新函館北斗間が開業することが決定しました。北陸新幹線が開通した際には周辺地域では観光客が2～3倍増加したように宮城でも同様の効果が期待されています。また観光客の流入だけでなく、周辺地域の商業機能の活性化にも大きな影響を与えると期待が高まっています。

これからの取り組み

地域受け入れ体制の重要性

秋保地区サミット
北海道新幹線の開通
仙台空港の民営化

観光客の増加

宮城の観光の課題

地域受け入れ
体制の強化

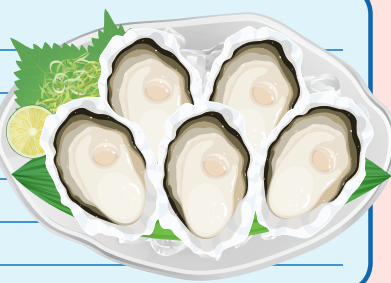
宮城県では行政だけでなく県民全体での観光を創り上げることが目的として、観光客に対して優れたおもてなしを行った取組を称える「観光王国みやぎおもてなし大賞」が設けられています。昨年度に行われた東北風土マラソン&フェスティバル（登米市）は地域の人々が運営として参加しているという地域受け入れ体制の側面が評価され、大賞となりました。

そこで

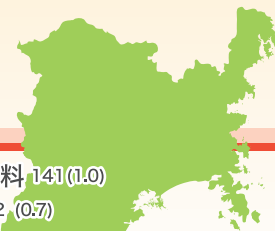
Point
Check

観

光業振興は交流人口の増加に繋がり、地域経済にとっても速効性があり、みやぎが誇る海の幸山の幸の食材・歴史や伝統文化などと結合すればすそ野の広い産業であり、地域経済の活性化にも繋がります。秋保地区サミットや北海道新幹線、仙台空港の民営化を好機ととらえ、一過性の観光施策に留まらない取り組みを東北広域観光振興調査特別委員の一人として、調査・提言を続けて参ります。



県税収入が初の3,000億円超え



宮城県の平成28年度一般会計の規模は

1兆3,744億円 (前年度比 3.6% ↓)

震災対応分 約 4,833 億円 (前年度比 17% ↓)

通常分 約 8,911 億円 (前年度比 5.6% ↑)

歳出において

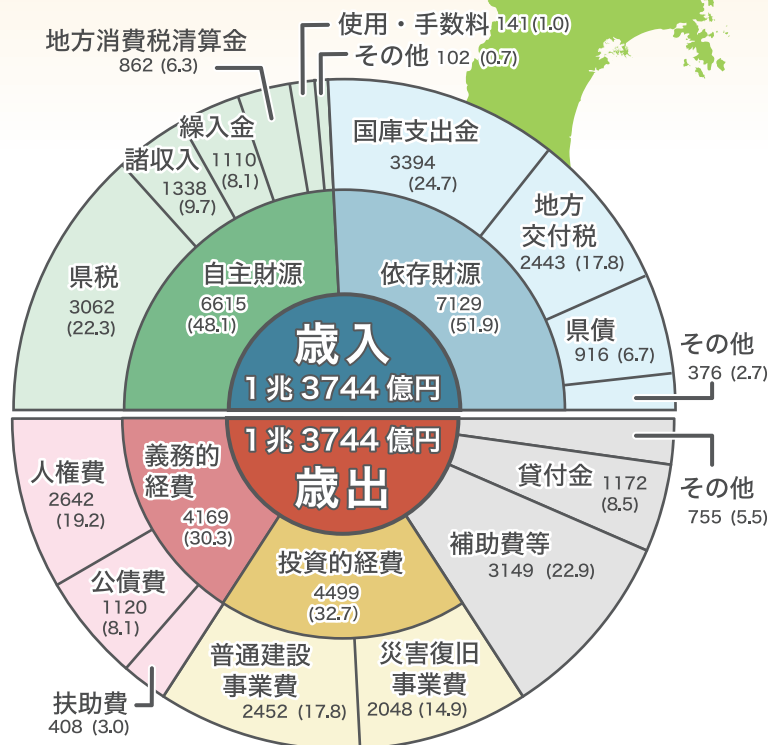
● 義務的経費は4,169億円

● 投資的経費は4,499億円

震災前に編成した平成23年度予算(1,001億円)との比較では4.5倍として高水準

● その他

復旧復興関連や観光振興に軸足を置く一方、不登校の子供のケア拡充、障がい者福祉の推進といった社会的な要援護者対策等社会保障費は1,345億円(5.2%増)



2016 年度当初予算案 (一般会計)

※単位：億円、かっこは% 億円未満は四捨五入のため合計は合わない

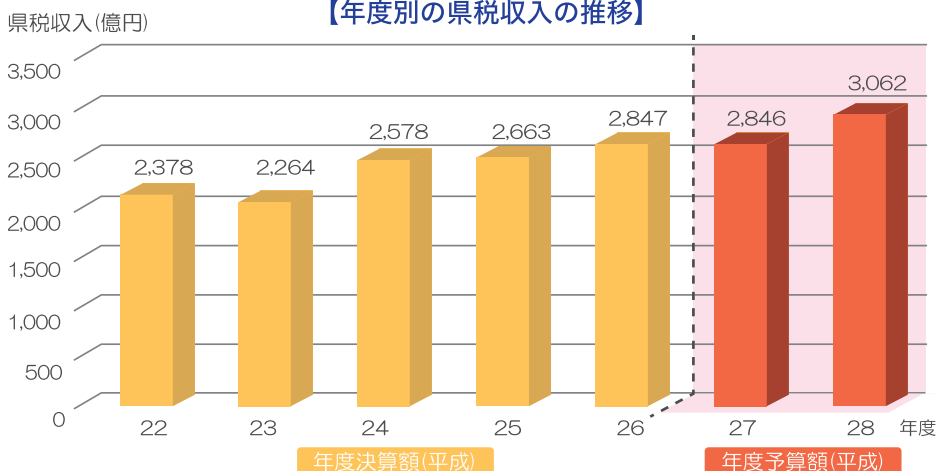
歳入において

県税が 3,062 億円と・・・
(対前年比 +7.6%)

県政史上初めて

3,000 億円
を突破!!

【年度別の県税収入の推移】



初

めて県税が3,000億円を超えた要因には、震災からの復興需要、消費の回復があります。もう一つの要因は沿岸部を中心に甚大な

被害を受けたものづくり産業の早期復旧、復興を目指すため、復興推進計画（民間投資促進特区）を策定し、積極的な企業誘致を行った結果、県税の増収へと繋がっていきました。

しかしながら、復興関連の需要はいずれ落ち着くと予測されているため、震災復興の先を見据えた、足腰の強い地域経済を創りあげていかなければなりません。

【県税収入の内訳(その他税を除く)】

区分	平成28年度	前年度比	増減理由
個人県民税	764億9,300万円	1.5%増	個人所得税増
法人二税	821億6,500万円	14.8%増	企業収益税増
地方消費税	662億5,300万円	16%増	消費回復
軽油引取税	289億8,500万円	3.9%増	景気回復

平成 28 年度予算
創造的復興施策 ① 「水素エネルギー利活用推進事業」



水素エネルギー
のメリット

- 環境負荷の低減
- 災害対応能力の強化
- 産業復興への効果

平成 28 年度予算
4 億 1,400 万 7,000 円

東北における水素社会
先駆けの地を目指す！

FCV(燃料電池自動車)
導入プロジェクト

予算
1,747 万
3 千円

県民・法人等 FCV 導入経費の補助
FCV：国補助額の 1/2（上限 101 万）
外部給電機器：導入費用の 1/2（上限 60 万）

水素ステーション
整備促進プロジェクト

予算
3 億 8,432 万
7 千円

商用水素ステーション

民間事業者水素ステーション整備費用の一部補助
→対象経費に応じ 1/2 又は 1/3（上限 3.8 億）
県設置のスマート水素ステーションの維持管理

【スマートエネルギー住宅設備への補助】

対象設備	補助単価	備考	対象設備	補助単価	備考
太陽光発電	5万円/件	県内産5万円上乗せ	エネファーム	15万円/件	LPG・既築・寒冷地3万円上乗せ
蓄電池	10万円/件	太陽光、HEMS設置を必須	ゼロ・エネルギーハウス	30万円/件	一定の基準を満たすもの

※HEMS：Home Energy Management System（ホーム エネルギー マネジメント システム）の略。

家庭で使うエネルギーを節約するための管理システム

LPG：Liquefied Petroleum Gas（液化石油ガス）の略。



平成 28 年度予算
創造的復興施策 ② 「東北医科薬科大学医学部新設へ支援」

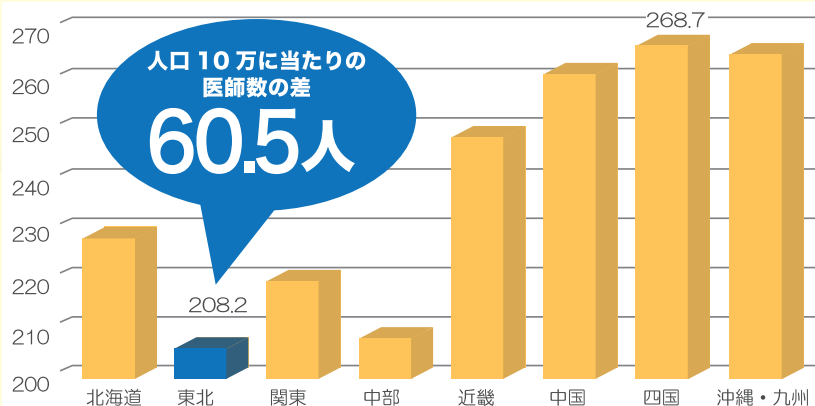
平成 28 年 4 月に東北医科薬科大学（旧東北薬科大学）に医学部が新設されます。

東北地方の現状

人口 10 万人当たりの医師数で
東北地方は最下位

震災により、沿岸部の医師不足はさらに深刻化。
東北地方は現在も、今後も高齢化率が高く、医療ニーズが大きい。

【人口 10 万に当たりの医師数(人)】



東北地方の医師不足解消を図るため医学部新設において
県から医学部設置支援費として 28 年度予算に

30 億 100 万円計上

県からの主な支援

- 1 新設医学部キャンパス施設整備の補助金交付(15 億円)
- 2 東北地域医療支援修学資金(15 億円)

国公立大学並みの
学費負担に！

10 年間 知事が指定する宮城県内の医療機関等に勤務すれば、
修学資金の返済を免除。
産婦人科・小児科などの特定診療科は 義務年限を 8 年に短縮。

貸与金額	3,000 万円／人(毎年 500 万円)
人数	1 学年当たり 30 人(出身地は問わない)
対象	宮城県内で医療従事者を希望する学生

坪沼振興プロジェクト始動!!

坪沼～日本の心のふるさと～

常日ごろより、様々な地域行事にご案内いただき、魅力ある地域づくりに一生懸命取り組まれております坪沼地区。この度、新しい事業を開始します。これからも皆さまとの交流、活発な意見交換の中で新しいプロジェクトを見守り、支えていきたいと思ひます。



このプロジェクトは、吉本興業の若手芸人さんが「地域おこし協力隊」として1年間坪沼地区で生活し、食・農に関するイベントなどを通じて坪沼の方々と交流することで、更なる地域の発展を図るという事業です。

活動内容

① 定期的活動

- 田植え、稲刈り等の農作業
- 地元食材のメニュー開発
⇒料理学校と連携したコンテスト
- 小学生等を対象とした栽培体験や調理実習の実施

② ブランド化活動

- 米等のブランド化
⇒〈仮称〉よしもと仙台坪沼米
⇒100%手作業で栽培した米
- 地元の農畜産物を活用した加工品のブランド化

③ 広報活動

- TVラジオ新聞等の広報
- HP・SNS等の動画配信
- 都市部や他地域の住民とのネットワークづくり

Q このプロジェクトで期待できる効果は？

坪沼という地域がよりポピュラーなものとなり

交流人口の増加 **農業所得の増加** **地域ブランド力の向上** に取り組みます。

➡ 民間企業が呼応すれば地方活性化へのより大きな一歩に！

また、地域過疎問題解決のカギである **定住の促進** **後継者の育成** が可能に！

- ★ 昭和47年9月4日生まれ 乙女座 A型
- ★ 仙台市立八本松小学校卒業
仙台市立郡山中学校卒業
- ★ 宮城県仙台第一高等学校卒業(高43回)
- ★ 東北学院大学法学部卒業

- ★ 衆議院議員公設秘書
- ★ 宮城県議会議員選挙 当選(3期目)
会派/自由民主党・県民会議
- ★ 文教警察常任委員会(委員長)
東北広域観光調査特別委員会

- ★ 自由民主党宮城県連青年局長
宮城県議会拉致議員連盟幹事長
- ★ 仙台市早起き野球協会副会長
八本松スポーツ少年団長 他
- ★ 家族は妻と長男(小学4年)・次男(小学1年)の4人

皆さまの『声』となり、『力』となって参ります。

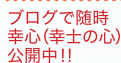
<https://www.facebook.com/sasakikoshi> <http://sasakikoshi.com/>



Facebookページ

開設しております

★是非 いいね! を押して下さい。



ブログで随時
幸心(幸士の心)
公開中!!

奮闘日誌

佐々木幸士 |

検索

ご意見などをお聞かせ頂ければ幸いです。

宮城県議会議員 佐々木幸士事務所

〒982-0031 仙台市太白区泉崎1-33-10-111

TEL: 304-5854 FAX: 304-5853

メール: post@sasakikoshi.com



よろしく
お願い
します!!

